令和７年９月２２日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

令和６年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業　資料５－３

【特定非営利活動法人 釜戸町まちづくり 推進協議会】

●実績の概要

事業数	３事業
事業費総額 （決算時）	２，７１９，６０４円
交付金決定額 （うち加算額）	１，１９７，０００円 （２２０，０００円）
交付金決算額	１，１９７，０００円
交付金返還額	０円

●添付資料

・実績報告書※各事業の実績書の前に当初の計画書を添付　Ｐ１　～Ｐ１３
・事後評価調書　Ｐ１４～Ｐ１６
・参考写真
　（令和６年度夢づくり地域交付金事業の様子）　Ｐ１７～Ｐ２０

様式第８号（第１１条第１項関係）

令和 7年 4月25日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市釜戸町2673番地の1
名称：釜戸町まちづくり推進協議会
代表者氏名：会長　西　戸　利　彦

夢づくり地域交付金実績報告書

令和6年5月1日付け瑞浪市指令第44号の4で交付決定された夢づくり地域交付金の事業計画について、瑞浪市夢づくり地域交付金交付規則第11条の規程に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．実績書（様式第９号）

事　業　名
かまど活性化・魅力発信事業
青少年健全育成事業
地域環境美化事業

２．活動記録等の資料（写真等）
３．帳簿の写し（監事の記名・押印のあるもの）
４．通帳の写し
５．契約書の写し（１件の支払額が５０万円を超える場合に限る。）

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

かまど活性化・魅力発信事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

釜戸町には、今年で第25回を数える夏祭りがあります。昨年は、コロナが5類へ引き下げられコロナ禍が明け、花火に加えて屋台・縁日を実施をすることができました。　今年度の夏祭りは、より内容を充実させるため開催方法など工夫を凝らし、是非とも町民の皆さんが挙って参加することのできるものとし、釜戸町の活性化と住民の活力、意識の高揚を図りたいと考えています。

事業内容

1. 花火の打ち上げ（花火大会）　打ち上げ費用は協賛金を募ります。
2. 夏祭りの開催　内容については、今後　実行委員会を設け協議検討してまいります。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

1. 花火協賛金口数　500口（１口 2,000円）＊釜戸町世帯数　概ね 1,040世帯
2. 夏祭り　・町民みんなが参加することのできるものにする。
　　・町の活性化に繋がるものとする。

４　事業に要する経費（総事業費）

2,000,000 円

５　交付金申請額

419,000 円

（内、交付金加算額　　0 円　）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

かまど活性化・魅力発信事業

２　活動報告（活動内容等）

本年度の夏祭りは新型コロナ禍前と同様に花火と縁日・屋台を実施することができました。1,300名以上の沢山の町民の方々が公民館に集まり縁日・屋台を楽しみ、花火を観賞しました。釜戸町にとって夏祭りは大変重要な行事の為、来年度も開催方法など工夫を凝らし町民の皆さんが挙って参加できるものとし、釜戸町の活性化と住民の活力、意識の高揚を図りたいと思います。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

・花火と縁日・屋台を行った。公民館での参加者1,300名以上

４　事業に要した経費（総事業費）

1,928,812 円

５　夢づくり地域交付金充当額

419,000 円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月			
６月			
７月	花火打ち上げ 夏祭り準備	委託料	1,000,000 928,812
８月			
９月			
１０月			
１１月			
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			1,928,812

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	419,000	419,000	
自主財源	581,000	509,812	
その他（花火打ち上げ協賛金）	1,000,000	1,077,322	
合　　計	2,000,000	2,006,134	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
花火大会	花火打上経費	委託料	1,000,000	1,000,000	
小計			1,000,000	1,000,000	
夏まつり経費	備品費（櫓、三角コーン、照明部材）	備品費	200,000	198,460	
	各種団体交付金	補助金等	200,000	240,000	
	ボランティア等活動助成金	補助金等	50,000	33,100	
	消耗品（景品）	消耗品費	180,000	167,938	
	会場整備費	消耗品費	80,000	32,888	
	ポスター、広報誌印刷経費	印刷費	70,000	38,722	
	広告新聞折込経費	手数料等	5,000	2,816	
	ポスターデザイン謝礼	報償費	20,000	20,000	
	演技出演団体謝礼	報償費	20,000	45,000	
	関係者飲食代	食料費	130,000	112,778	
	損害保険代	保険料	20,000	11,720	
	各種申請手数料振込手数料	手数料等	25,000	25,390	
小計			1,000,000	928,812	
合　　計			2,000,000	1,928,812	

※花火打上協賛金と花火打上経費の差額残77,322円は次年度（令和7年度）へ繰り越します。

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

青少年健全育成事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

釜戸町では、平成27年に和太鼓集団“青龍”を結成し、和太鼓を釜戸町の文化として育て、地域の活性化に繋げていくべく日々活動しています。
釜戸小学校では、令和元年度より3年生の授業に和太鼓を取り入れ、青龍の会員がその指導にあたっています。公民館活動では、子供達を対象とした和太鼓教室を開催し普及に努めています。また、公民館文化祭では、小学校3年生、公民館教室受講生そして青龍による合同演奏の披露を行うなど、授業、教室での成果を町民に披露する場の提供にも務めています。
又今年度は瑞浪市立北中学校区行事「中学生との交流会」を実施します。
今年度活動
1. 小学校全児童を対象とした、プロ集団による太鼓教室の開催。
プロ集団によるデモ演奏後、指導をうけることにより、仲間と共に学習（太鼓）に取り 組み「楽しい」「できる」という体験を通じて、ふるさとへの愛着をいっそう育んでもらう。
2. 青龍会員の技術向上のため、プロの和太鼓集団による指導の機会を設ける。
3. 瑞浪市立北中学校区「中学生との交流会」を自然ふれあい館とタイアップして、プロのインストラクターによるロッククライミング体験学習を行います。（雨天時はプロのインストラクターによる自然ふれあい館内のボルダリング体験学習を行います。）

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

1. 釜戸小学校全児童の和太鼓太鼓教室
参加人員　児童・教職員　80人　　サポート　青龍会員等　10人
2. 青龍と児童の共演の機会の提供　公民館文化祭での演奏
3. 青龍の活動状況の発信　竜吟峡滝開きでの演奏
4. 瑞浪市立北中学生との交流会　瑞浪市自然ふれあい館
①晴天時：ロッククライミング体験学習　②雨天時：室内ボルダリング体験学習

４　事業に要する経費（総事業費）

471,000 円

５　交付金申請額

458,000 円
（内、交付金加算額 220,000 円　）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

青少年健全育成事業

２　活動報告（活動内容等）

①釜戸小学校全校生徒が”志多ら”による和太鼓デモ演奏会に参加して和太鼓の素晴らしい演奏を聞き、その後和太鼓指導教室を開催し、「楽しい」「できる」という体験を通じて、ふるさとへの愛着をいっそう育むことができた。
②青龍会員の技術向上のため、プロの和太鼓集団による指導を受けて一層の技術向上を図ることができた。
③瑞浪市立北中学校区行事「中学生との交流会」が竜吟峡に新しくできた竜吟岩ロッククライミング場でプロの指導者のもと安全にロッククライミング体験をしました。その後自然ふれあい館で竜吟峡についてのワークショップをしました。ワークショップでは今後の竜吟峡の啓蒙について色々な意見が出ました。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

①釜戸小学校の全校生徒にプロ和太鼓集団“志多ら”の演奏会と太鼓教室を開催できた。
②青龍会員の和太鼓技術の向上を図ることができ、公民館で実施している「太鼓教室」等の指導に活かすことがことができた。
③瑞浪市立北中学校生徒の参加目標人数15名に対して17名が参加しロッククライミング体験ができた。17名全員が頂上まで登りきることができ、普段できない貴重な体験となりました。ワークショップでは中学生の自由闊達で発展的な意見が沢山でて有意義な討議をすることができた。

４　事業に要した経費（総事業費）

467,252 円

５　夢づくり地域交付金充当額

458,000 円
（内、交付金加算額　220,000円）

６　合同で実施した地区　土岐町、明世町、日吉町、大湫町

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月			
６月	小学校和太鼓演奏会＆太鼓教室 振込手数料	委託料 手数料等	150,000 770
７月			
８月			
９月			
１０月			
１１月	プロ集団による太鼓指導（青龍）	委託料 手数料等	44,000 770
	中学生との交流会　ロッククライミング体験	使用料等 報償費 食料費 保険料 手数料等	77,000 100,000 43,412 5,760 770
１２月			
１月			
２月	プロ集団による太鼓指導（青龍）	委託料 手数料等	44,000 770
３月			
合計			467,252

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	458,000	458,000	
自主財源	13,000	9,252	
その他（　　）			
合　　計	471,000	467,252	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
開催経費	太鼓教室	委託料	120,000	120,000	
旅費	運搬交通費	旅費	30,000	30,000	
事務費	振込手数料	手数料等	1,000	770	
小計			151,000	150,770	
指導経費	”志多ら” 技術指導	委託料	88,000	88,000	44,000×2回
事務費	振込手数料	手数料等	2,000	1,540	770×2回
小計			90,000	89,540	
開催経費	中学生との 交流会 ﾏｲｸﾛﾊﾞｽ代	使用料等	80,000	77,000	
指導経費	ﾛｯｸｸﾗｲﾐﾝｸﾞ 指導料	委託料	100,000	100,000	
食費	昼食代	食料費	40,000	43,412	
保険料	傷害保険料	保険料	10,000	5,760	
事務費	振込手数料	手数料等	0	770	
小計			230,000	226,942	
合　　計			471,000	467,252	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

地域環境美化事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

町民と釜戸町を訪れる人々に安らぎを与えるとともに、美しいまちづくりを推進するために、町内各コミュニティー花壇及び事業所の花壇に花苗を春・秋の2回配布する。　昨年度は、各団体等へ活動への理解と協力を要請し17団体が実施した。引き続き各団体には働き掛けを続けていく。 今年度は、天候の関係で地域学校協働活動を実施できなかった。来年度は、小学生が地域の方々と共に美化活動を行うことにより、美しい故郷を創っていこうとする心情を養っていく一助としたい。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

1. 地域学校協働活動（授業）として小学1. 2年生が地域の花苗の移植活動に参加する。 春1回 2. 活動参加団体数　前年度の17団体を上回る。

４　事業に要する経費（総事業費）

324,000 円

５　交付金申請額

320,000 円

（内、交付金加算額　　0 円　）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

地域環境美化事業

２　活動報告（活動内容等）

・町民と釜戸町を訪れる人々に安らぎを与えるとともに、美しいまちづくりを推進するために町内のコミュニティ花壇用に花苗を春と秋に配布した。構成メンバーの高齢化により活動団体が減少傾向であったが、区長会を通しての呼びかけもあり、活動団体が令和5年度は１７団体で令和6年度も１７団体で現状維持となった。
・地域学校協働活動の一環として小学校１，２年生と協働での花苗移植活動について昨年は雨天の為中止となったが、今年は天候に恵まれて実施することができた。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

・参加団体１７団体⇒１７団体に現状維持ができた。
・小学生との地域学校協働活動で花苗移植活動を実施することができた。

４　事業に要した経費（総事業費）

323,540 円

５　夢づくり地域交付金充当額

320,000 円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月			
６月	花苗配布（苗の購入代金） 振込手数料	消耗品費 手数料等	161,000 770
７月			
８月			
９月			
１０月			
１１月	花苗配布（苗の購入代金） 振込手数料	消耗品費 手数料等	161,000 770
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			323,540

8　収支実績

（１）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	320,000	320,000	
自主財源	4,000	3,540	
その他（　　）			
合　　計	324,000	323,540	

（２）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
花苗配布経費	花苗購入経費	消耗品費	322,000	322,000	
事務費	振込手数料	手数料等	2,000	1,540	
合　　計			324,000	323,540	

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名	釜戸　地区
事業番号	1
事業名	釜戸活性化・魅力発信事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5　住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4　事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3　事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2　事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1　意見の聞き取りを実施しなかった。		3
2	成果目標の達成度	成果目標	夏まつり開催　参加者1000名以上	5
		実績値	夏まつり開催　参加者1300名以上	
		達成度	5　実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4　実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3　実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2　実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1　上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5　事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4　事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3　事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2　事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1　上記以外		4
4	地域の課題解決	課題の内容	夏まつりを活用した町の活性化	3
		課題の解決状況	5　課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4　今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3　課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2　課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1　課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5　予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4　予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3　予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2　あまり効果がなかった 1　まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5　事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4　事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3　事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2　事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1　上記以外		4
合計点				24

今後の事業展開の方向性	1　拡充　(2　継続)　3　終了　4　廃止
意見・感想など	本年度の夏まつりは恒例の花火に加え、縁日、屋台、キッチンカーと充実した内容で実施されました。 出し物は、幼児園・小学生全校生徒のダンス、鼓笛隊・和太鼓のパフォーマンスが披露されました。 参加者は年々増加し、釜戸町民、町外の1，300名以上の方々が公民館に集まり夏まつりを堪能することができました。この夏まつりを通して釜戸町の活性化と住民の活力意識の高揚が図れました。

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名	釜戸地区
事業番号	2
事業名	青少年健全育成事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		3
2	成果目標の達成度	成果目標	1.釜戸小学校全校生徒にプロ和太鼓集団"志多ら"による太鼓教室を実施する。 2.北中学校区行事「中学生との交流会」を実施する。	4
		実績値	1.釜戸小学校全校生徒にプロ和太鼓集団"志多ら"による太鼓教室を実施した。 2.北中学校生徒17名が竜吟峡でロッククライミング体験をした。	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		3
4	地域の課題解決	課題の内容	太鼓教室及び中学生との交流会を通して、青少年の健全育成を図る。	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		4
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				21

今後の事業展開の方向性	1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止
意見・感想など	釜戸町の文化としての和太鼓が広まることを願っています。和太鼓プロ集団による生演奏を聴き和太鼓指導を受ける教室を実施し、和太鼓体験を通して今後も青少年育成に力を入れていきたい。 今年、北中学校区行事「中学生との交流会」は竜吟峡竜吟岩でロッククライミング体験を17名の生徒がした。竜吟岩ロッククライミング場は本格的なコースで高さが35メートルもあり、登頂が困難と思われたが中学生参加者17名全員が頂上まで登りきることができ、普段なかなかできない貴重な経験となりました。

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　釜戸 地区

事業番号　3

事業名　地域環境美化事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		3
2	成果目標の達成度	成果目標	1.地域学校協働活動として小学1.2年生が花苗移植活動に参加する。 2.活動参加団体数　前年度17団体を上回る。	3
		実績値	1.小学1.2年生との地域学校協働活動で花苗移植活動を実施できた。 2.花苗活動参加団体数は前年度と同じ17団体で現状維持となった。	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		3
4	地域の課題解決	課題の内容	住民年齢の高齢化により、参加団体が減少傾向にある。	2
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		3
合計点				19
今後の事業展開の方向性		1 拡充　2 継続　(3 終了)　4 廃止		
意見・感想など		本年度は、地域学校協働活動として釜戸小学校1.2年生との花苗移植をしました。花苗移植を通して子どもたちとよい交流ができました。 地区での花苗移植活動は、住民の高齢化が進み、来年度から実施できないと申し出がある地区が出てきました。そこで来年度から夢づくり地域交付金事業から外れて、規模を縮小した自主事業として継続することにしたいと思います。		

釜戸活性化・魅力発信事業

花火実施



釜戸音頭踊り



青少年健全育成事業

小学校太鼓教室



中学生との交流会（１）



中学生との交流会（2）



地域環境美化事業

地域学校協働活動花苗移植（小学校）



地域花苗移植

